

令和 2 年 度

事 業 計 画 書

収 支 予 算 書

(令和 3 年 3 月 26 日 補正)

自 令和 2 年 4 月 1 日

至 令和 3 年 3 月 31 日

公益財団法人 道 央 農 業 振 興 公 社

第1 基本方針

地域農業・農村が食料生産を担うとともに、地域社会としての機能を維持していくためには、各世代の地域農業者が連携と役割分担により営農活動を持続していくことが重要です。

当社は、関係4市及び道央農業協同組合を始めとする関係機関・団体と連携して、地域農業・農村の中・長期的展望を視野に入れ、公益目的事業である「担い手別の育成事業」及び「農用地の利用調整事業」により、今後の中心となる経営体並びに新規就農者を始めとする多様な担い手の育成・確保と、地域資源である農地の有効活用を推進することにより、地域農業の体質強化と競争力向上を図り、持続可能な地域農業・農村の維持と更なる発展に寄与して参ります。

また、公益財団法人として、地域農業者はもとより、関係機関・団体の信頼と付託に応えるべく、機能の弛まぬ継続と充実に努めて参ります。

第2 事業計画書

【公益目的事業】

1 担い手別の育成事業

道央地域の農業・農村の維持活性化に不可欠な農業の担い手を育成するため、関係機関・団体と連携のもと、次の事業に取り組みます。

(1) 相談・支援事業

認定農業者や新規就農者の育成、農業生産法人の活動支援、効率的な農地利用の支援のため、担い手支援センター機能による各種相談・支援を行うとともに、国をはじめとする各種施策等を活用した農業者支援を推進します。

また、関係4市が策定している「人・農地プラン」については、担い手支援センター機能を発揮し、関係機関・団体と連携し、実現に向けた支援をします。

(2) 研修関連事業

地域の農業者の技術向上と経営安定のため、専門的知識、技術および経営管理に関する各種研修を実施するとともに、新規参入就農者の育成と若手農業者のリーダー養成のための研修を実施します。

① 技術・経営等に関する研修会

② 新規就農研修

・公社研修生向け研修

・農家受入研修生向け研修

③ ニューファーマー育成研修

④ 道央農業塾（第8期）

また、特に新規就農者の安定した営農継続に向け、関係機関・団体と連携・情報共有により適切な支援に努めます。

(3) 若手担い手交流支援事業

独身農業者及び後継者のパートナーを確保・支援するため、農外の独身者との交流会を開催し、出会いの場を提供します。

(4) 農福連携支援事業

農業の多面的機能の発揮をめざし、農作業の担い手として農業と福祉の橋渡しする人材を育成・派遣することにより、道央地域の農福連携への取り組みを支援します。

- ① 道央地域農福連携推進連絡協議会による広域的な情報共有
- ② 農業版ジョブコーチの育成・派遣支援

2 農用地の利用調整事業

地域農業の生産基盤である農地の有効活用を推進するため、関係機関・団体と連携し、つぎの事業に取り組みます。

(1) 農地制度の見直しにより、これまで関係4市の区域における農地の有効活用に向けた調整活動を行ってきた農地利用集積円滑化団体ではなくなるが、今後においても農地の中間保有機能を活用した新規就農や担い手の育成を担う団体としての機能を十分活用し、積極的な活動の展開に努めます。

(2) (公財)北海道農業公社が行う農地中間管理事業等について、道央地域における適切かつ円滑な活用が図られるよう業務に関する一部を受託します。

【収益事業等】

1 農産物生産支援事業

地域農業の経営安定のため、つぎの事業に取り組みます。

(1) 関係機関・民間からの依頼により、公社圃場において新技術、新資材や新品種の各種試験を実施します。

(2) 関係機関・団体並びに生産組織との連携・役割分担により、地域ニーズに基づく各種栽培試験を農家圃場および公社圃場で実施するとともに、試験成績については、関係機関・団体を通じ各種栽培講習会などによりフィードバックします。

2 農業労働力確保支援事業

農業労働力確保のため道央農業協同組合が実施しているアグリサポート事業に関する次の事務にかかる業務を道央農業協同組合から受託します。

- (1) 農業者からの労賃徴収に関する事務
- (2) パート労働者への労賃支払いに関する事務

3 市営牧場管理受託事業

地域酪農経営の安定と労働軽減のため、次の事業に取り組みます。

(1) 千歳市営牧場

乳用育成牛の通年の管理をするとともに、放牧地の適正管理、良質な冬期飼料の確保、飼養管理技術の向上および防疫・衛生管理の徹底に努めます。

(2) 恵庭市営牧場

乳用育成牛の夏期放牧の管理をするとともに、放牧地の適正管理、飼養管理技術の向上および防疫・衛生管理の徹底に努めます。

【管理運営】

(1) 本年度は、令和3年度から令和5年度までの3ヵ年事業に基づく新たな運営負担金の検討・協議の年度であることから、公益目的事業及び収益事業の取組効果を考察し、次年度からの3ヵ年事業の検討協議を図るとともに、事業構築に基づく運営負担金等の協議を進めて参ります。

(2) 社会的に信頼され責任ある法人として、法令遵守と情報開示に努めるとともに、公益目的事業においてその目的に則した事業運営を推進します。

また、収益事業等においては、地域ニーズ等に対応した業務運営に努めます。

正味財産増減予算書総括表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	令和2年度 補正予算額(A)	令和2年度 予算額(B)	差異(A)-(B)	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①基本財産収益	0	0	0	
②基本財産運用益	1	1	0	
③運営負担金収益	60,777	60,777	0	
④事業収益	392,961	394,232	△ 1,271	
⑤受取補助金等	2,700	3,500	△ 800	
⑥雑収益	7,987	8,268	△ 281	
経常収益計	464,426	466,778	△ 2,352	
(2) 経常費用				
①基本財産繰入金支出	0	0	0	
②事業費	451,951	453,457	△ 1,506	
③管理費	11,095	13,321	△ 2,226	
経常費用計	463,046	466,778	△ 3,732	
当期経常増減額	1,380	0	1,380	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	1,380	0	1,380	
一般正味財産期首残高	23,586	23,586	0	
一般正味財産期末残高	24,966	23,586	1,380	
II 指定正味財産増減の部			0	
①基本金受入			0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	10,000	10,000	0	
指定正味財産期末残高	10,000	10,000	0	
III 正味財産期末残高	34,966	33,586	1,380	

【参考】

収益合計	464,426	466,778	△ 2,352	
費用合計	463,046	466,778	△ 3,732	
差 引	1,380	0	1,380	

(単位:千円)

収支予算書総括表(損益ベース)(事業区分別)

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

科 目	補 正 後								補 正 前								差 異 (A)-(B)
	公益目的事業会計				収益事業等会計				公益目的事業会計				収益事業等会計				
	損入引当の 育成事業 (公1)	費用外 用別事業 (公2)	小計		損入引当の 育成事業 (公1)	費用外 用別事業 (公2)	小計		損入引当の 育成事業 (公1)	費用外 用別事業 (公2)	小計		損入引当 控除	法人会計	合計 (B)		
I 一般正味財産増減の部																	
1. 経常増減の部																	
(1) 経常収益																	
①基本財産収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
②基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
③運営負担金収益	24,365	14,449	38,814	7,453	0	10,158	11,805	60,777	24,365	14,449	38,814	7,453	0	11,805	60,777	0	
④事業収益	2,700	0	335,722	440	0	57,239	0	392,961	2,700	0	335,722	440	0	0	394,232	△ 1,271	
⑤受取補助金等	752	2,437	3,189	4,528	0	4,791	7	7,987	752	2,437	3,189	4,528	0	12	8,268	△ 281	
⑥雑収益	27,817	352,608	0	380,425	12,421	0	72,188	11,813	0	354,317	0	382,890	11,813	0	466,778	△ 2,352	
(2) 経常費用																	
①基本財産繰入金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
②事業費	29,073	352,588	381,661	12,042	2,703	55,545	70,290	451,951	30,221	352,694	382,915	11,302	2,626	56,614	453,457	△ 1,506	
③管理費	0	0	0	0	0	0	0	11,095	0	0	0	0	0	0	0	0	
④基本財産繰入金支出	29,073	352,588	0	381,661	12,042	2,703	55,545	463,046	30,221	352,694	382,915	11,302	2,626	56,614	466,778	△ 3,722	
⑤経常費用計	△ 1,256	20	0	△ 1,236	379	2	1,517	1,898	718	0	1,898	718	0	1,528	0	1,380	
当期経常増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2. 経常外増減の部																	
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 1,256	20	0	△ 1,236	379	2	1,517	1,898	718	0	1,898	718	0	1,528	0	1,380	
他会計振替額	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	0	
当期一般正味財産増減額	△ 1,170	106	86	△ 1,150	379	2	1,517	1,898	718	86	1,812	718	86	1,528	86	1,380	
一般正味財産期首残高																	
一般正味財産期末残高																	
指定正味財産増減の部																	
①基本金受入																	
当期指定正味財産増減額																	
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
正味財産期末残高																	
II 正味財産期首残高																	
III 正味財産期末残高																	
収支合計	27,817	352,608	0	380,425	12,421	0	72,188	11,813	0	464,426	28,573	354,317	11,973	2,705	57,392	466,778	△ 2,352
費用合計	29,073	352,588	0	381,661	12,042	2,703	55,545	70,290	11,095	463,046	30,221	352,694	11,302	2,626	56,614	466,778	△ 3,732
差 引	△ 1,256	20	0	△ 1,236	379	2	1,517	1,898	718	0	1,380	1,623	671	79	778	0	1,380

【参考】

収支合計	27,817	352,608	0	380,425	12,421	0	72,188	11,813	0	464,426	28,573	354,317	11,973	2,705	57,392	466,778	△ 2,352
費用合計	29,073	352,588	0	381,661	12,042	2,703	55,545	70,290	11,095	463,046	30,221	352,694	11,302	2,626	56,614	466,778	△ 3,732
差 引	△ 1,256	20	0	△ 1,236	379	2	1,517	1,898	718	0	1,380	1,623	671	79	778	0	1,380

正味財産増減計算書内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:千円)

科目	公益目的事業会計			収益事業等会計				法人会計	内部取引控除	合計
	負担手列の育成事業(公1)	農用地の利用調整事業(公2)	共通	小計	農産物生産支援事業(収1)	農業労働力確保支援事業(収2)	市営牧場管理委託事業(収3)			
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
①基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産利息収入										
②運営負担金収益	24,365	14,449		38,814	7,453	2,705		11,805	60,777	
③事業収益	0	335,722	0	335,722	440	0	56,799	0	392,961	
農用地利用調整事業収入	0	335,722		335,722	0	0	0	0	335,722	
円滑化事業収入		2,246		2,246					2,246	
合理化事業収入										
円滑化事業受取小作料		331,872		331,872					331,872	
合理化事業受取小作料		539		539					539	
農地中間管理事業受託料		1,065		1,065					1,065	
人・農地プラン見直し事業受託料										
牧場受託料										
受託手数料					440				34,620	
④受取補助金等	2,700	0	0	2,700	0	0	0	0	22,619	
農福連携事業交付金	2,700			2,700					2,700	
⑤雑収益	752	2,437	0	3,189	4,528	0	263	0	4,791	
試験圃生産物売却収入					4,389				4,389	
農地情報等利用収入		2,415		2,415					2,415	
利息収入										
雑収入	752	22		774	139		263	402	1,183	
経常収益計	27,817	352,608	0	380,425	12,421	2,705	57,062	72,188	464,426	
(2) 経常費用										
①事業費	29,073	352,588	0	381,661	12,042	2,703	55,545	70,290	451,951	
役員報酬										
給料手当	11,258	5,042		16,300	608	1,680	14,414	16,702	33,002	
臨時雇賃金	2,560			2,560	2,166		8,872	11,038	13,598	
法定福利費	2,069	866		2,935	322	285	3,660	4,267	7,202	
福利厚生費	63	32		95	112	6	92	210	305	
給与負担金	3,886	6,874		10,760	2,291		1,302	3,593	14,353	
旅費交通費	365	7		372	1			1	373	
研修・講習会費	778			778				0	778	
会議費	1	20		21			110	110	131	
通信費	449	801		1,250	142	312	230	684	1,934	
リース減価償却費				0				0	0	
印刷消耗品費	1,177	585		1,762	72	81	995	1,148	2,910	
水道光熱費	161	105		266	421	65	1,100	1,586	1,852	

正味財産増減計算書内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	内部取引控除	合計
	担い手別の育成事業(公1)	農用地の利用調整事業(公2)	共通	小計	農産物生産支援事業(収1)	農業労働力確保支援事業(収2)	市営牧場管理受託事業(収3)	共通			
修繕費				0					3,559		3,559
賃借料	1,727	1,517		3,244	1,079	68			1,368		4,612
車両費	367			367	248				805		1,172
燃料費	111	46		157	277	28			2,122		2,279
後継者育成費	2,494			2,494					0		2,494
施設管理費	213	135		348	232	87			622		970
租税・公課	878	628		1,506	451	49			886		2,392
負担金		2,655		2,655	10	14			24		2,679
図書費	72			72	49				49		121
円滑化事業支払小作料		331,824		331,824					0		331,824
合理化事業支払小作料		587		587					0		587
保険料				0					110		110
飼料費				0					2,101		2,101
手数料	211	80		291	1,162	169			1,331		1,622
委託料				0		1,600			1,600		1,600
原材料費				0	1,833				13,334		15,167
消耗備品費	188	772		960	543	37			1,100		2,060
雑費	45	12		57	23	5			107		164
②管理費	0	0	0	0	0	0			0	11,095	11,095
役員報酬											0
給料手当										3,195	3,195
臨時雇賃金										0	0
法定福利費										574	574
福利厚生費										23	23
給与負担金										3,501	3,501
旅費交通費										14	14
研修・講習会費										0	0
会議費										88	88
通信費										110	110
リース減価償却費											0
印刷消耗品費										448	448
水道光熱費										226	226
修繕費										73	73
賃借料										366	366
車両費										4	4
燃料費										105	105
後継者育成費										0	0
施設管理費										307	307
租税・公課										851	851
負担金										37	37

正味財産増減計算書内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:千円)

科目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	内部取引控除	合計	
	担い手の育成事業(公1)	農用地の利用調整事業(公2)	共通	小計	農産物生産支援事業(収1)	農業労働力確保支援事業(収2)	市営牧場管理委託事業(収3)	共通				小計
農地利用集積事業支払補助金												0
図書費										84		84
保険料										115		115
飼料費										0		0
手数料										557		557
委託料										0		0
消耗備品費										312		312
一般会計繰入金支出										0		0
雑費										105		105
予備費										0		0
経常費用計	29,073	352,588	0	381,661	12,042	2,703	55,545	70,290	11,095	463,046		
当期経常増減額	△ 1,256	20	0	△ 1,236	379	2	1,517	1,898	718	0		1,380
2. 経常外増減の部												
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 1,256	20	0	△ 1,236	379	2	1,517	1,898	718	0		1,380
他会計振替額			86	86				△ 86				0
当期一般正味財産増減額	△ 1,256	20	86	△ 1,150	379	2	1,517	1,812	718	0		1,380
一般正味財産期首残高												23,586
一般正味財産期末残高												24,966
指定正味財産増減の部												
①基本金受入												
当期指定正味財産増減額												
指定正味財産期首残高												10,000
指定正味財産期末残高												10,000
III 正味財産期末残高												34,966

令和2年度 資金調達及び設備投資の見込みについて

事業年度 令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(1) 資金調達の見込みについて

当期中に資金調達の予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

当期中に重要な設備投資(除却又は売却を含む)
の予定はありません。